

教育委員会のご担当の皆様へ
全国の校長先生方へ
全国の理科の先生方へ

理科教育を支援する
社団法人 日本理科教育振興協会

理科教育の充実のために

中央教育審議会教育課程部会におけるこれまでの審議のまとめが発表され、30年降ぶりに
理数(実験・観察)の時間が増えます



実験観察の機会が増えるのに器具が足りない!!

購入予算が少ない ▶ 国の予算が増えます

必要設備を要求しよう!!

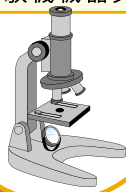
実験器具等の
購入申請

今が
チャンス!!

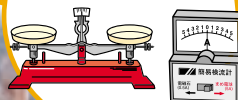
国は理科教育の充実・振興を図るため、様々な施策(理科支援員の配置等)を実施しています。
理科教育等設備整備補助予算は、平成20年度概算要求として、今年の1.5倍の増額要求をしています。
【平成19年度 13億円(全体で26億円)→平成20年度要求 20億円(全体で40億円)】

理科教育設備

実験機械器具



計量器



提示説明器具



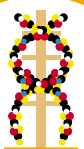
野外観察調査用具



標本



模型



理科教育等設備整備補助

法律に基づき、小・中・高等学校等の理科授業に必要な設備(実験器具等)を購入するために必要な予算(理科教育等設備整備補助)は、毎年、国から学校の設置者に補助金【2分の1(沖縄4分の3)】として交付されています。(なお、自治体負担分は、地方交付税交付金で国から自治体に、別途、予算配分されています。)

各教育委員会・各学校におかれましては、国の理科授業の充実に向けた施策に対応するため、実験・観察に必要な理科設備を要求し、授業の充実を図りましょう。

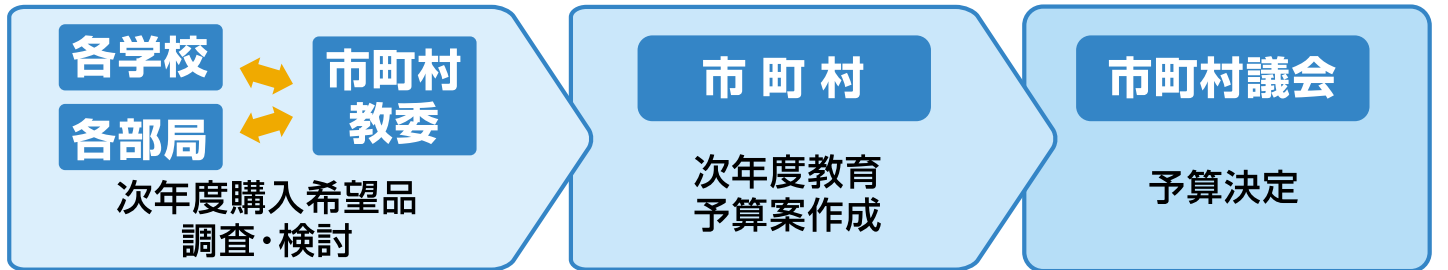
理振予算（理科教育等設備整備費）による購入のメリット

例) 100万円の理科の実験器具等を購入する場合

一般教材費で購入の場合
100万円の予算が必要

理振予算で購入すれば市町村の負担が
50万円で済みます

次年度購入予算決定までの流れ



※市町村負担分も地方交付税交付金で別途配分されています。

理振予算申請の手続き



※私立学校は、都道府県の私学担当部局に申請していただくこととなります。

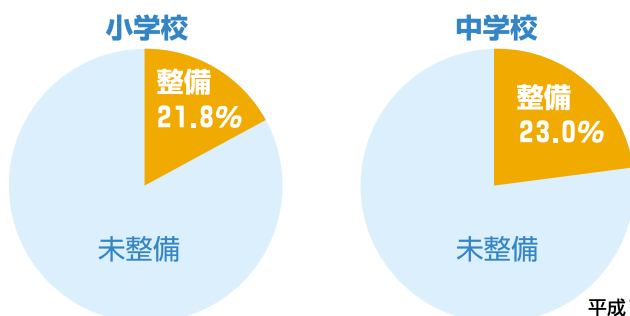
補助金交付決定通知の流れ



※理振予算の申請手続きについては理振協会ホームページをご覧ください。

現在の理科実験器具の設備状況

全国の小中学校の平均充足率（購入額／基準額）



平成16年協会調査

理振協会とは

日本全国の小学校・中学校・高等学校の理科機器及び関連教材の健全な発達・普及をはかり、理科教育の振興に寄与することを目的に、各理科教育学会・理科機器メーカー・販売会社等が結集した公益法人です。

理科教育を支援する



社団法人 日本理科教育振興協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28 昇龍館ビル
TEL 03-3294-0715 FAX 03-3294-0716
ホームページ: <http://www.japse.or.jp>